

## 地方公会計改革の基礎 —統一基準の理解と財務書類活用—

講師: 稲沢 克祐 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授

会計に強い公務員を目指すプログラムを担当。群馬県庁にて、地方税、予算編成(財政課)の仕事に従事。NPM改革の進む英国に2年間駐在した後、大学教員に転職。英国自治体の行財政改革を研究テーマとし、実践活動としては、総務省 地方公会計の活用のあり方に関する研究会委員、外務省政策評価アドバイザー委員、川西市経営評価委員長など、国、自治体にて、数多くの公職を歴任。主な著書に「英国地方政府会計改革論」(ぎょうせい、2006年)、「公会計(新訂版)」(同文館出版、2009年)、「自治体における公会計改革」(同文館出版、2009年)、「自治体 歳入確保の実践方法」(学陽書房、2010年)、「自治体の予算編成改革」(共著)(ぎょうせい、2012年)、「増補版 行政評価の導入と活用」(イマジン出版、2012年)、「自治体の財政診断と財政計画」(学陽書房、2013年)、「一番やさしい地方交付税の本」(学陽書房、2016年)がある。



### ■講座概要

地方自治体においては、2016(平成28)年度の決算から、「統一基準」による財務諸表の開示が求められています。そして、統一基準の導入に際しては、複式簿記の導入、固定資産台帳の整備が必要となっています。この講座では、制度が大きく変わる時期に、会計の初学者や地方公会計改革の初任者を対象として、簿記の基礎から、公会計についての基礎、統一基準の理解と活用までを実務的に解説します。

### ■受講をお勧めしたい方

- ・地方自治体において、公会計改革の担当になっている方で、公会計簿記、統一基準について、基本から理解したいと考えている方。
- ・地方自治体の財務諸表や財務分析に関心のある方。

### ■カリキュラム

#### 第1回 4/26(水) 10:30~13:00 地方公会計改革の背景と地方自治体会計の基本

2006年度から進められている地方公会計改革の背景として、地方自治体の資産・債務の問題を解説します。さらに、現行の地方自治体会計についての基本を解説した上で、現行制度の問題点から新地方公会計改革の考え方を解説します。

#### 第2回 4/26(水) 14:00~16:30 複式簿記と公会計簿記の基本

会計の初学者を対象として、複式簿記の基本を解説します。その上で、公会計簿記の基本について、簡単な演習を進めながら、統一基準理解のための前提を作り上げます。さらに、固定資産台帳についても、その概要を解説します。

#### 第3回 4/27(木) 10:30~13:00 統一基準の理解(1)

統一基準の概要について、「作成マニュアル」の内容に沿って解説します。財務書類の形式から、資産、負債、純資産、収益、費用といった要素、および複式簿記について、具体的に解説することで、財務書類の各数値の理解を深めてきます。

#### 第4回 4/27(木) 14:00~16:30 統一基準の理解(2)

統一基準による財務書類の活用方法について、解説します。これまでの地方自治体の財務分析の概略を解説した後、財務書類を用いた基本的な財務分析について、解説します。